

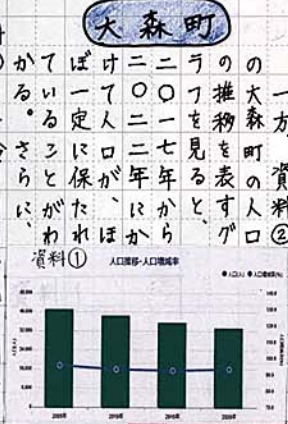
町の幸福論

新聞

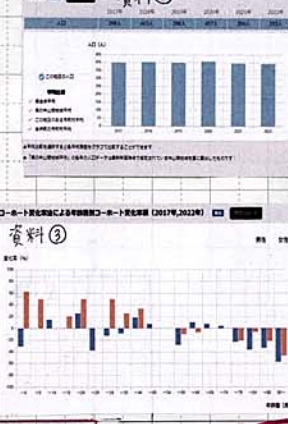
発行日 令和4年11月28日
大田市中第一中学校
3年山根かおる

人口が減らない町
大森町!

右下の資料①を見てみると、二〇〇五年から二〇二〇年にかけ大田市の人口は減少していることがわかる。



大森町の人口が減少し、若年層の人口が増えている。若年層の人口が増えている。



大森町の人口が減少し、若年層の人口が増えている。若年層の人口が増えている。

お話を伺った人

石見銀山資料館 館長 仲野義文様

中村プレス 専務 中村哲郎様

アットゴー 社長 吾郷直美様



古民家を提入し、古くからある大森の歴史を伝える。

大森町の人口が減少し、若年層の人口が増えている。若年層の人口が増えている。

大森町の人口が減少し、若年層の人口が増えている。若年層の人口が増えている。

大森町の人口が減少し、若年層の人口が増えている。若年層の人口が増えている。

くらす 古民家再生活動

住みたくなる町づくり

働く 大森に会社を!

くらす① べんぐりくらす

人を集める①

人を集める②

人を集める③

人を集める④

人を集める⑤

私が考える、地域を元気にするために大切なこと

先ず、人が増えること。人が増えることで、地域が元気になる。

活動に取り組む。地域を元気にするために、活動に取り組む。

大森町の町を元気にするために、活動に取り組む。

大森町の町を元気にするために、活動に取り組む。

お話を聞いて私の考えとつながったキーワード

「大森の町を元気にしたい!」
・今回の地域学習で、多く耳にした言葉。
・地元への愛を感じた。

「もう一度世界に誇れる町にしたい!」
・中村プレスのホームページに書いてあった言葉。

「仕事で地元に残りたい!」
・吾郷さんが言っておられた地元に対する熱い思いが込められた一言。

「本業の利益を地域貢献にまわす!」
・実は、古民家再生は、全て自己資金、そして、収益なしで行っている。

私の町を元気にしたいという思いと仲間を増やすこと。

編集後記

私は今回の地域学習を行った中で、小学校の教科書に載っている、大森町の歴史について、お話を聞いた。そのお話を聞いて、大森町の歴史について、お話を聞いた。